

令和4年3月31日

（あて先）熊本市長

団体名 NPO法人くまもと・わくわく基金
職名 理事長 氏名 甲斐原 廉



熊本市市民公益活動支援助成金実績報告書

令和3年 4月 1日付け指令（地活）第1－9号により、熊本市市民公益活動支援助成

金の交付決定※を受けました事業の実績について、熊本市市民公益活動支援基金実施要綱第21条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり報告します。

記

1 助成事業名

くまもと・わくわく基金「公益社団法人熊本法人会ファンド」助成事業
里・夢プロジェクト

2 助成事業の実施期間

令和3年 4月 1日 ～ 令和4年 3月31日

3 助成事業の内容

地域の課題である不耕作棚田を整備・維持し、地域内外の人々が協働して、四季を通じた様々な野菜やもち米の、種まきから除草、収穫、食育活動に取り組んだ。

また、里やまでの虫取りや川遊びなどの自然体験活動や収穫物での食文化体験など、生物多様性の恵みに関する体験やアンケートでの聞き取りに取り組んだ。

4 事業の成果

西区河内町岳地区では徐々に再耕作して8年目・本年度33aの畑と田んぼとして、西区花園柿原地区では再耕作して2年目・本年度13aの畑として、スタッフ及びサポーター、参加者な

ど地域内外の人々260名以上との協働で、四季を通して15回の事業の取り組むことができた。

With コロナの時代ではあるが、主催者と参加者が共に新型コロナウイルス感染予防を徹底して、様々な野菜やもち米の種おろし・苗植えや草取り・草マルチ、収穫、調理活動、自然体験活動に取り組むことができ、アンケートでも「ふだん食べている野菜を収穫できて、実になる様子、見分け方、間引きを知ることができた。虫にそうぐうして驚いたり、ぼうけんみたいで楽しかったです。カレー作りではみんなでとった野菜と食べておいしく、楽しく大満足でした。コロナの中、開催して頂き、ありがとうございました。」「田植えから稲刈り、掛け干しまでを体験できました。楽しく子供と一緒にすばらしい体験ができ、本当に感謝しております。ありがとうございました。」などの感想が聞かれた。子供達も楽しい活動や大好きな生きものの絵をたくさん描いてくれた。

5 助成事業の実施状況

- (1) 事業収支決算書（様式第16号）
- (2) 事業の経過又は成果を証する書類等 : 別添 各事業「報告」
- (3) その他参考となる資料 : 別添 事業「アンケート結果」

事業収支決算書

◆収入決算

項 目	金 額	内 訳
会費	0	
当該事業による収益	117,800	参加費
当該事業に対する寄附・協賛金	0	
その他の自己資金	11,254	
当該事業に対する助成金額	220,000	
その他の補助金、助成金等【D】	0	
合 計	349,054	

◆支出決算（事業別）

事業名 支出費目	事 業	合 計
	里・夢プロジェクト	
人件費	92,000	92,000
報償費	20,000	20,000
旅費	35,000	35,000
人件費等合計【A】	147,000	147,000
役務費	35,137	35,137
使用料・賃借料	44,000	44,000
事務・消耗品費	110,017	110,017
委託費	12,900	12,900
合 計	349,054	349,054

助成申請上限額（助成種別：ステップアップ 助成）

$$〔事業費349,054 - 控除額【E】0〕 \times 2/3 = 232,703$$

※控除額…超過人件費（人件費等の合計が事業費の1/2を超えた部分）とその他助成金の合計

人件費等の合計【A】	147,000	➤	超過人件費【C】※	0
事業費の1/2【B】	174,527		その他助成金【D】	0
超過人件費【A-B】…【C】	-27,527		控除額【E】	0

※マイナスの場合は0円

◆支出内訳（事業別）

事業〔 里・夢プロジェクト 〕

人件費	スタッフ人件費 19 人分（¥38,000） 臨時スタッフ人件費 14 人分（¥54,000）
報償費	講師謝金 3 人分（¥20,000）
旅費	スタッフ交通費 35 回分（¥35,000）
役務費	郵便料：切手・葉書・送料（¥20,633） 保険料：15 回（¥14,504）
使用料・賃借料	刈払機賃借料 24 回分（¥24,000） 軽トラック賃借料 5 回分（¥10,000） コンバイン賃借料(脱穀代)（¥10,000）
事務・消耗品費	用紙代：4 回分（¥5,134） プリンターインク代：6 回分（¥11,922） 封筒代：4 回分（¥1,844） 混合油代：5 回分（¥6,885） カートチップソー代：4 回分（¥6,206） アルコール消毒ジェル：4 回分（¥7,220） 食材代：11 回分（¥30,426） もち米代：12kg¥4,000×2、30kg¥15,000（¥23,000） もちブレンダー@17,380×1 台（¥17,380）
委託費	糴摺り代（もみすり・乾燥・灯油代×1 回）（¥12,900）

別紙（１）

事業報告書

実施年度	令和３年度
事業名	くまもと・わくわく基金「公益社団法人熊本法人会ファンド」助成事業 里・夢プロジェクト
事業期間	令和３年 ４月 １日 ～ 令和４年 ３月 ３１日
事業の目的	不耕作棚田での野菜・米栽培や食育活動及び自然体験活動を通して、地域内外の人々の交流を増やし、里やまでの生物多様性の恵みの実感・理解を進める。
具体的な 事業内容	四季を通して様々な自然・農・食体験活動に取り組んだ 新型コロナウイルス対応で人数制限）。 (1) 4／11 野菜の種おろし・ｸﾝｸﾝ炒め（子ども６人・大人５人、計１１人） (2) 5／9 ｷｬﾍﾞﾃﾞ・ｼｮｳｶﾞ 種おろし・野草天ぷら（子ども５人・大人７人、計１２人） (3) 6／20 田植え／川遊び・ソーメン流し（子ども１４人・大人１６人、計３０人） (4) 7／18 ﾀﾞｲｽﾞ 種おろし／川遊び・ｶｷｶﾞﾔﾐ（子ども１１人・大人９人、計２０人） (5) 8／22 ｼｮｳｶﾞ 種おろし／虫取り・ざるそば（子ども８人・大人１０人、計１８人） (6) 9／12 野菜の収穫・夏野菜カレー（子ども６人・大人９人、計１５人） (7) 10／10 ｼｮｳｶﾞ 収穫・お好み焼き（子ども１２人・大人１０人、計２２人） (8) 10／31 稲刈り（子ども１５人・大人１４人、計２９人） (9) 11／14 ｷｬﾍﾞﾃﾞ収穫・きぬかつぎ（子ども９人・大人９人、計１８人） (10) 11／28 ﾀﾞｲｽﾞ 収穫・ﾀﾞｲｽﾞｶﾚｰ（子ども６人・大人６人、計１２人） (11) 12／12 野菜の収穫・お鍋（子ども４人・大人３人、計７人） (12) 12／26 餅つき（子ども１８人・大人１８人、計３６人） (13) 1／16 七草がゆ（子ども６人・大人４人、計１０人）

	(14) 2/20 みそづくり (子ども4人・大人7人、計11人) (15) 3/27 ジャガ種おろし・野草パスタ (子ども7人・大人6人、計13人) (子ども132人・大人135人、合計267人)
実施場所	金峰自然農園 (西区河内町岳地区)、柿原自然農園 (西区花園・柿原地区)
協力団体	協賛：金峰森の駅みちくさ館 協力：一般社団法人オルタナ、里・夢プロジェクト協働支援者会
事業の効果 ・公益性	・多くの方々との協働で、不耕作棚田を畑・田んぼとして維持・活用できた。 ・自然・農・食体験活動を通して、熊本市はじめ県内の交流人口が増え、食育及び生物多様性の理解が進んだ。
次年度以降の事業展望	金峰山系におけるモデル事業として金峰自然農園での事業をいっそう充実させ、柿原自然農園へ発展させる (自然・農・食体験活動の充実、不耕作地の減少、交流人口の増加他)。
事業への思い (当事業によってどのような熊本市にしていきたいか)	熊本Cプランにおける市民活動団体として、自然豊かな金峰山系で自然・農・食体験活動を積み重ねることで、withコロナ時代における「自然のめぐみに感謝し、人と自然がともに生きるまち、くまもと」「ドキドキ ワクワク チャレンジできる居場所づくり」の実現を目指したい。